



### GRAPHISOFTサポート

<http://www.graphisoft.co.jp/support/>

技術的なお問い合わせ、ご購入に関するお問い合わせ、よくある質問など、困ったとき、知りたい時まずはこちらをご覧ください。



### GRAPHISOFT ナレッジセンター

<https://support.graphisoft.co.jp/>

使い方のヒントや解決策、またよくある質問など検索できるナレッジベース

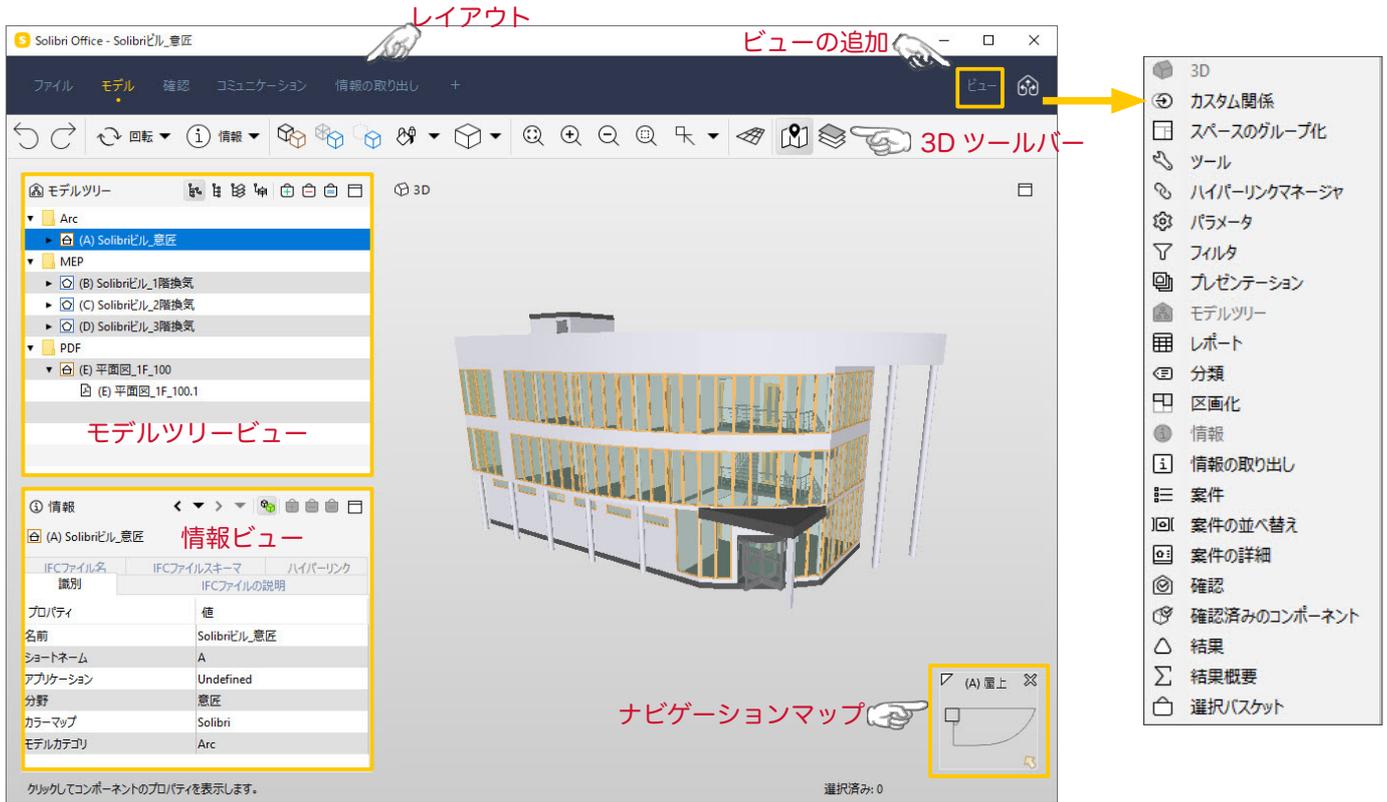


### SOLIBRIサポートセンター

<https://www.graphisoft.co.jp/jp/solibri/>

グラフィソフト製品のオンラインリファレンスガイドやヘルプ記事など豊富な情報を検索することができるヘルプサイト。

モデルレイアウト



インターフェースについて

Solibri のインターフェースは「ファイル」、「モデル」、「確認」、「コミュニケーション」、「情報の取り出し」の5つのレイアウトで構成されています。それぞれに適したビューが設定されています。モデルレイアウトは、「モデルツリー」、「情報」、「3D」の3つのビューで構成されています。

マウスのホイールボタン（中央ボタン）

- スクロール：ズーム
- プッシュ+ドラッグ：移動
- Shift + プッシュ + ドラッグ：回転



- Q コンポーネントを拡大
- 📁 選択バスケットに追加
- 🗑️ 選択バスケットから削除
- 📁 選択バスケットに設定
- ➕ モデルを追加...
- 🔄 モデルを更新...
- ✖️ モデルから削除
- A ショートネームを設定...
- 👉 モデルを移動または回転...
- 👉 モデルの位置...
- 📐 図面の調整...
  - 分野を設定 >
  - カラーマップを設定 >
- 📁 モデルカテゴリ >
- 🔗 ハイパーリンク >

モデルレイアウトでは、モデルの追加、調整や問題点を目視で確認します。

モデルツリービュー：モデルの管理を行います。

情報ビュー：選択したコンポーネントの情報が表示されます。

コンテキストメニュー

- モデルを移動または回転：重ね合わせたモデルの位置を調整できます。
- 図面の調整：読み込んだ図面の位置を調整します。
- 分野の設定：モデルの分野を設定します。※ルールチェックに影響します。
- モデルカテゴリ：モデルや図面をカテゴリで管理できます。

## 3D ツールバーコマンド



元に戻す / やり直す  
(Ctrl + Z / Ctrl + Y)



ナビゲーションモード

- パン (矢印キー)
- 回転 (Ctrl + 矢印キー)
- ウォーク
- ゲーム



コンポーネントツール

- 情報：選択したコンポーネント、ルール、案件の情報を情報ビューに表示します。
- 選択：コンポーネントを選択します。
- 非表示：コンポーネントを非表示にします。
- 注釈：コンポーネントの表面に配置してマークアップします。
- 寸法：距離を測定します。
- 切断：モデルを切断します。
- 透明化：選択したコンポーネントを透明にします。



全てのコンポーネントを表示  
(Ctrl + Shift + A)



未選択のコンポーネントを透明化  
(Ctrl + Shift + D)



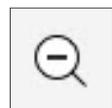
選択したコンポーネントのみ表示  
(Ctrl + Shift + S)



全体を見る (Home)



ズームイン (+)



ズームアウト (-)



選択を拡大 (=)

### 表示設定

コンポーネントごとの表示 / 非表示を切り替えます。



表示/非表示 スペース Alt+S  
表示/非表示 壁 Alt+W  
表示/非表示 スラブ Alt+L  
表示/非表示 つり天井 Alt+C  
表示/非表示 屋根 Alt+R  
表示/非表示 ドア Alt+D  
表示/非表示 窓 Alt+I  
表示/非表示 梁 Alt+B  
表示/非表示 柱 Alt+O  
表示/非表示 階段 Alt+T

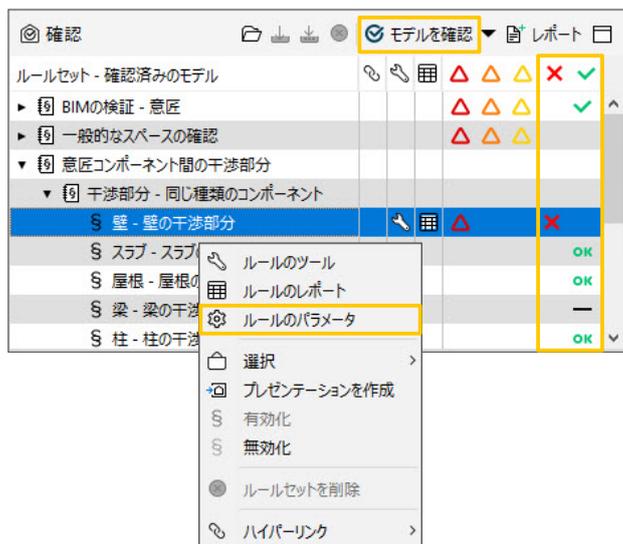
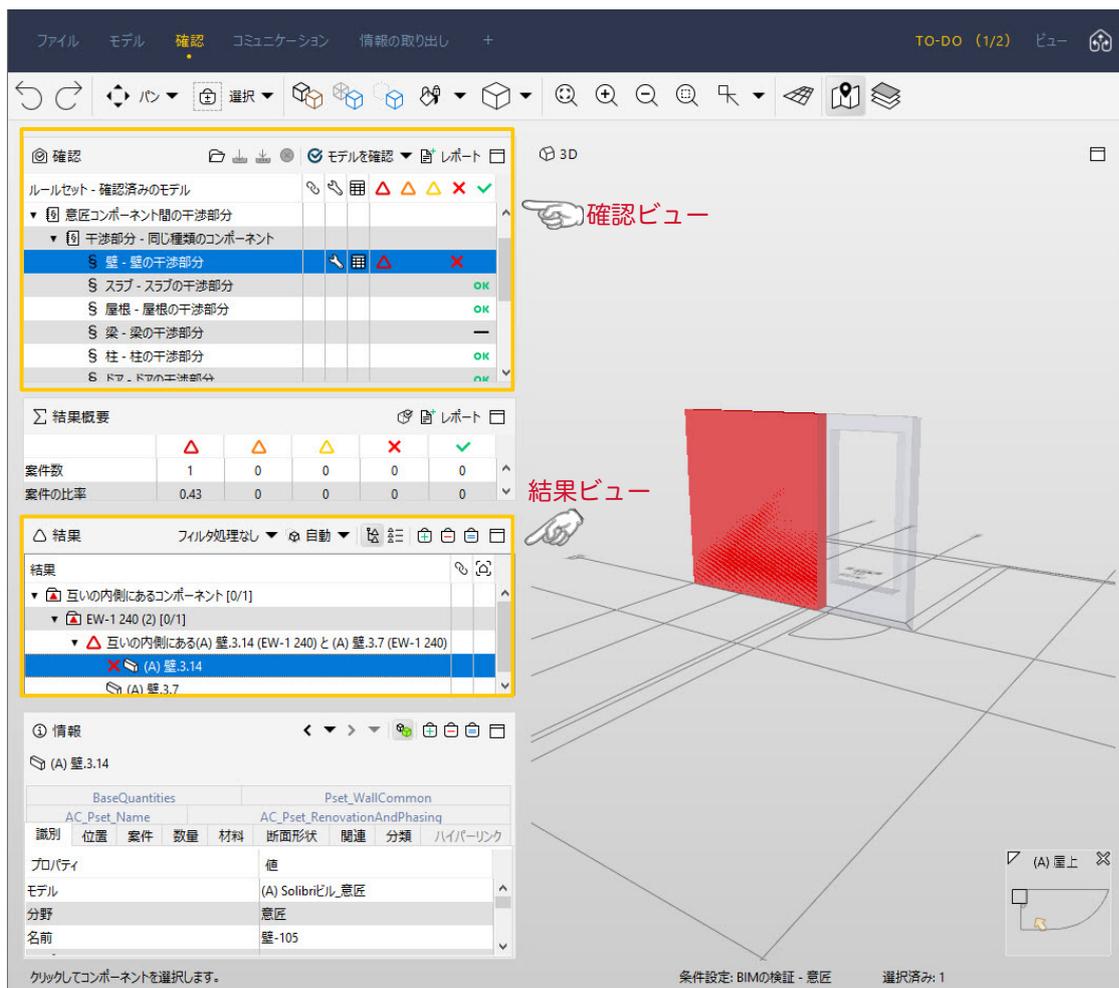


### ビューポイント

選択したビューポイントを表示します。

上 Ctrl+5  
下 Ctrl+0  
左 Ctrl+6  
右 Ctrl+4  
前 Ctrl+8  
後ろ Ctrl+2  
斜め左正面 Ctrl+9  
斜め右正面 Ctrl+7  
斜め左背面 Ctrl+3  
斜め右背面 Ctrl+1

確認レイアウト



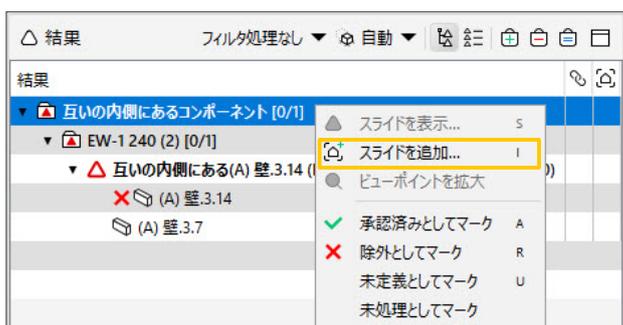
確認レイアウトでは、ルールベースのチェックを行います。

- 確認ビュー：[モデルを確認]をクリックし、チェックを行います。

判定結果

- ✓ 承認済み：対応不要。
- OK 合格：問題なし。
- — 無視：対象のモデルに、ルール判定に必要な情報が無い。
- ✗ 除外：問題点の修正が必要。

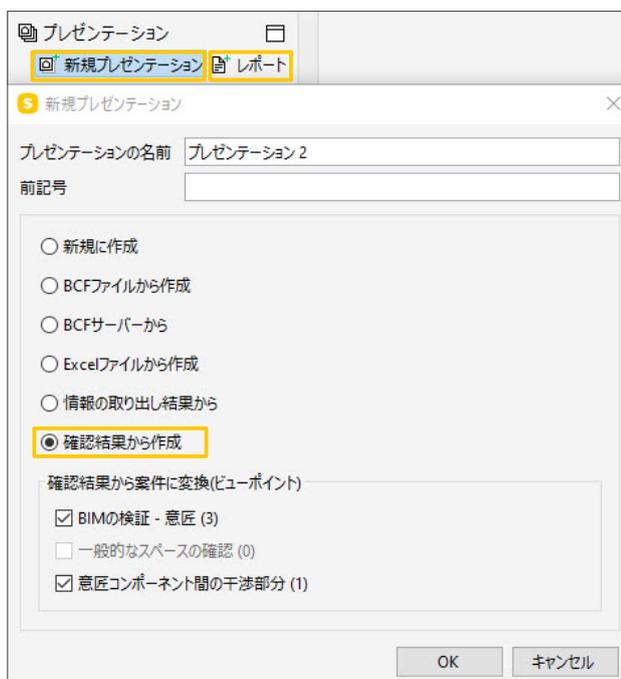
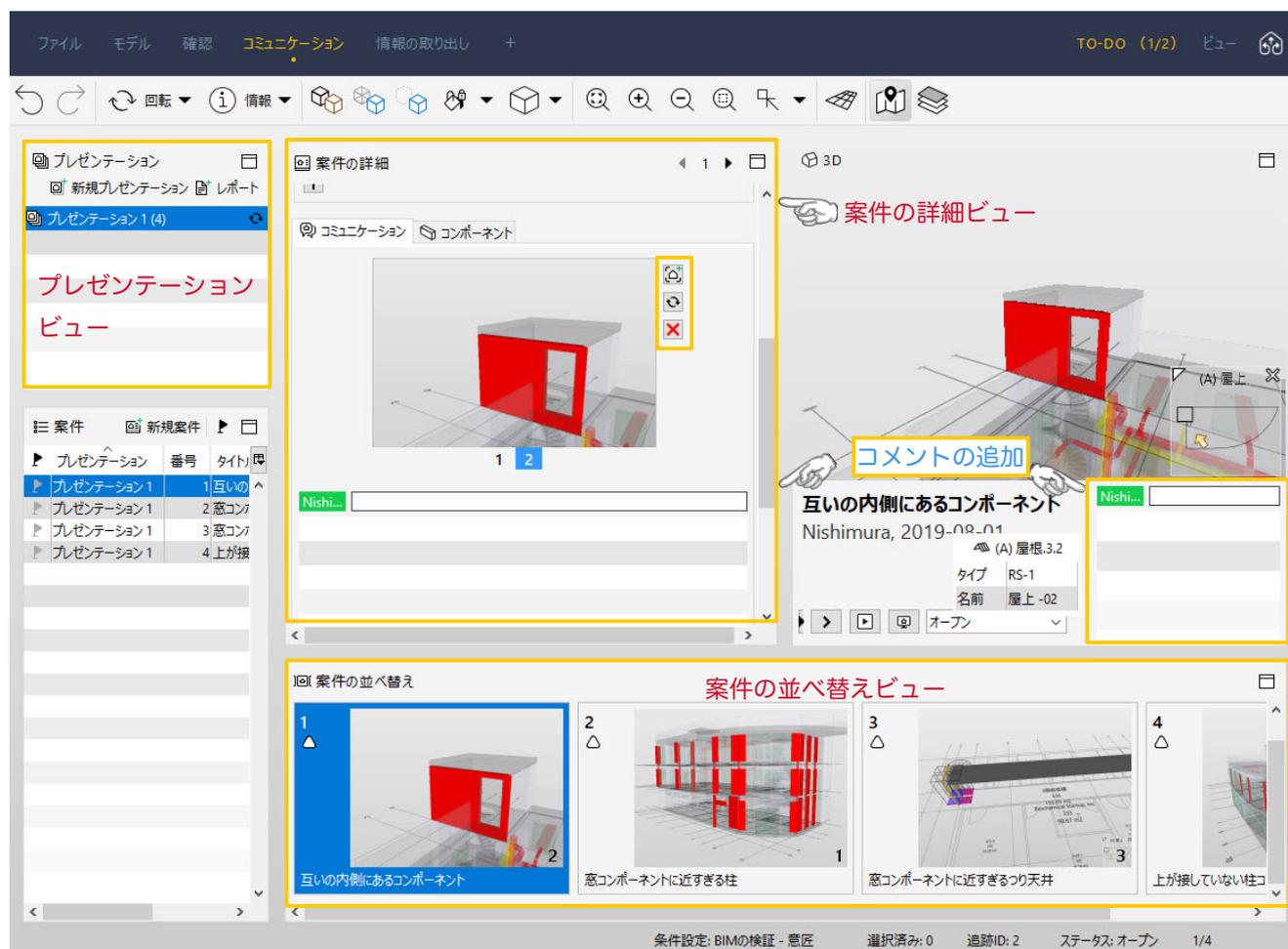
ルールの上で右クリック→「ルールのパラメータ」をクリックすると、そのルールの設定内容が確認できます。



- 確認結果ビュー：チェックされた、問題箇所や要素を表示します。結果の上で右クリック→「スライドを追加」をクリックして、スライドを追加していきます。

「承認済み」、「除外」、「未定義」の設定が行えます。

## コミュニケーションレイアウト



コミュニケーションレイアウトでは、確認したものをまとめたり、レポートとして、Excel や BCF に書き出すことができます。

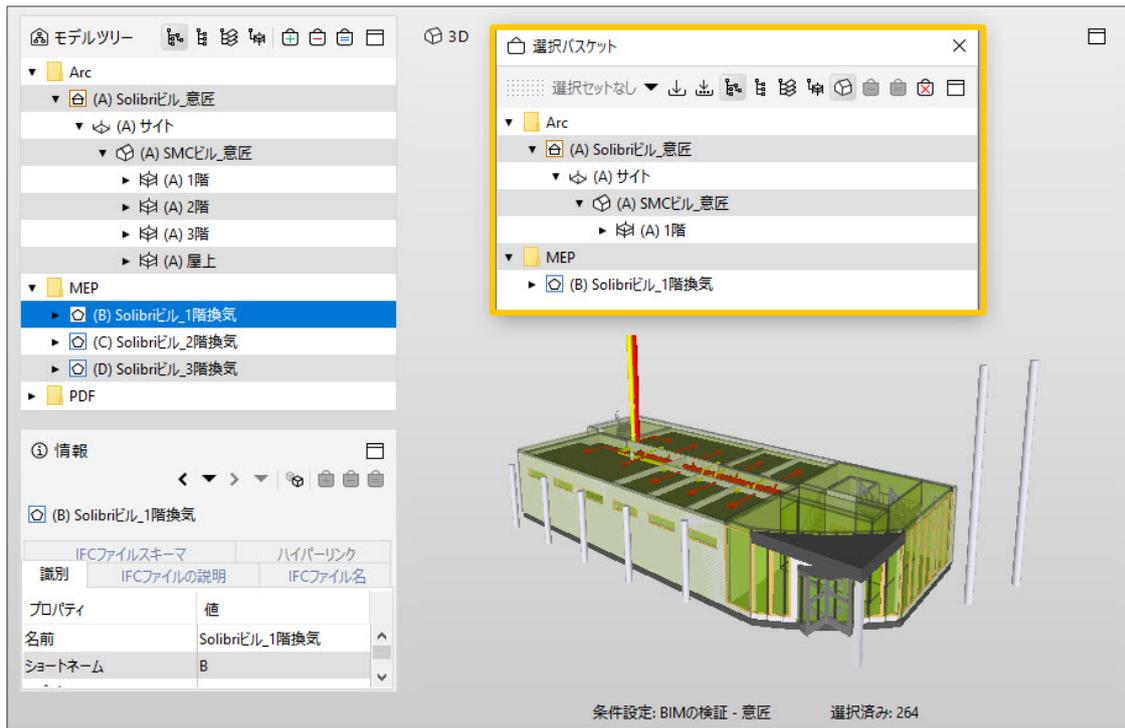
・プレゼンテーションビュー：スライドをまとめたプレゼンテーションの作成や、それをレポートから書き出すことができます。[ 確認結果から作成 ] では、確認レイアウトで作成したスライドからまとめて作成できます。

・案件の詳細ビュー：スライドの説明やコメントや担当者、ステータスの設定を行えます。

- ・ スライドの追加 (Ctrl + J)
- ・ スライドの更新
- ・ スライドの削除

・案件の並べ替えビュー：案件の順番を入れ替えることができます。

## 選択バスケット

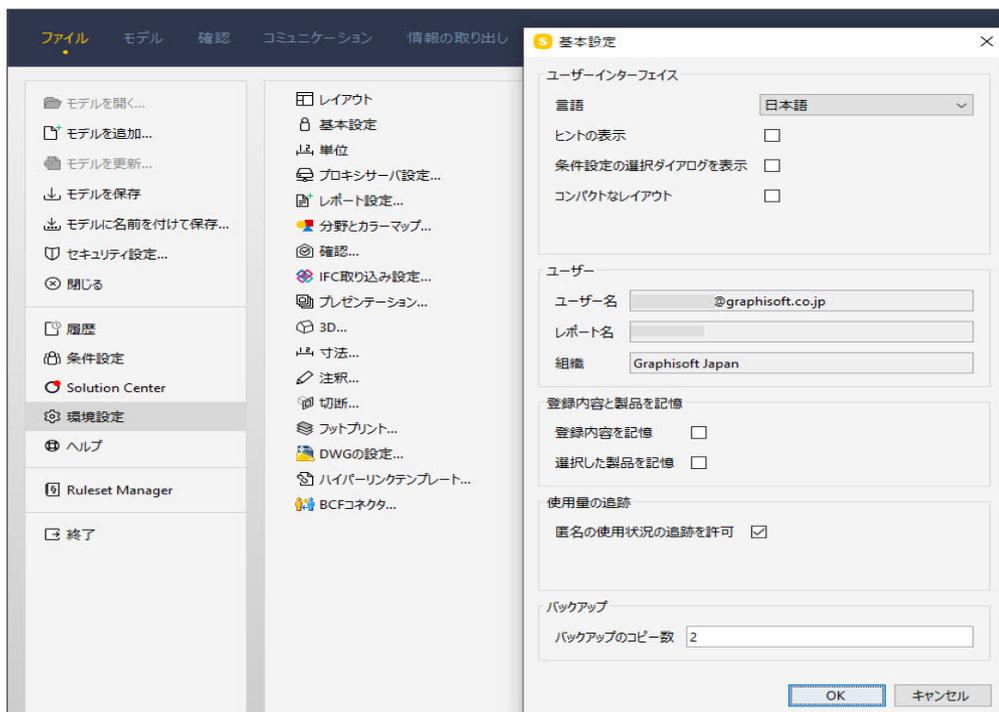


### 選択バスケットビュー

表示したいフロアや要素を設定し、選択セットに保存できます。

-  選択バスケットに追加
-  選択バスケットから削除
-  選択バスケットに設定

## 登録内容と製品を記憶



Solibri 起動時に、アカウントや製品を記憶させた場合の解除方法

ファイルレイアウト→環境設定→基本設定を開きます。

- 「登録内容を記憶」
- 「選択した製品を記憶」のチェックを外します。

## マウスコントロール

コンテキストメニュー	マウス右ボタン
上昇 / 下降	Ctrl + マウスホイールボタン
情報を表示	マウス左ボタンでダブルクリック ※コンポーネントツールが [非表示] 以外するとき
切断面を移動	Shift + マウス左ボタン
切断面を少しずつ移動	Shift + マウスホイールボタン
範囲選択	マウス左ボタン長押し。 右方向 (窓) 実線の枠内に含んだコンポーネントを選択。 左方向 (交差) 点線の枠に触れたものを選択。

## ショートカット

切断ツール	
選択された切断面を移動	<、>
切断面を少しずつ移動	Ctrl + <、>
次の切断面を選択	Space キー
切断面を反転	BackSpace キー
切断面を回転	X、Alt + X、Y、Alt + Y
切断面の削除	Delete キー
切断面の表示 / 非表示	T
ウォーク / ゲームモード	
速く歩く	Ctrl
障害物の通り抜け (ゲーム)	C
フライモードの開始 / 終了 (ゲーム)	F
ゲームモードの開始 / 終了 (ゲーム)	G
結果 / 案件	
スライドを表示	S
スライドを追加	I
承認済みとしてマーク	A
除外としてマーク	R
未定義としてマーク	U
コメントの追加 (案件)	Ctrl + K
スライドの追加 (案件)	Ctrl + I